

第4次名古屋市環境基本計画の策定について

1 趣旨

- 名古屋市環境基本計画は、名古屋市環境基本条例に基づき、環境の保全に関する総合的かつ長期的な施策の大綱などを定めるものである。
- 現行の第3次名古屋市環境基本計画が2020年に目標年度を迎えることや、社会情勢の変化などに適切に対応するため、次期計画を策定する。

2 概要

第3次名古屋市環境基本計画(2011年12月策定) 【計画期間 2011～2020年度】

【2050年ビジョン】 土・水・緑・風が復活し、あらゆる生命が輝くまち
【2020年目標】 風土を活かし、ともに創る 環境首都なごや

2050年ビジョンの実現に向けた4つの環境都市像
健康安全都市 循環型都市 自然共生都市 低炭素都市

計画を取り巻く社会情勢

国際的な潮流

- 持続可能な開発目標(SDGs)を含む
2030アジェンダの採択(2015年9月)
- パリ協定の採択(2015年12月)

国の動向

- 第5次環境基本計画の策定(2018年4月)

本市の状況

- 次期総合計画の策定(2019年9月)
- アジア競技大会の開催(2026年)
- リニア中央新幹線の開業(2027年)

第4次名古屋市環境基本計画 【計画期間 2021～2030年度】

3 審議事項

① 第3次名古屋市環境基本計画の総括

施策の取組状況と指標の進捗状況を基に、現行の第3次名古屋市環境基本計画の成果と課題を整理する。

② 2030年のめざす姿、取組方針、指標の検討

①や社会情勢の変化を踏まえ、次期計画の目標年度である2030年にどのような姿を目指すべきか検討する。また、めざす姿の実現に向けて、どのような方針で取組を進めるべきか、計画の進捗状況をどのように管理するべきかなどを検討する。